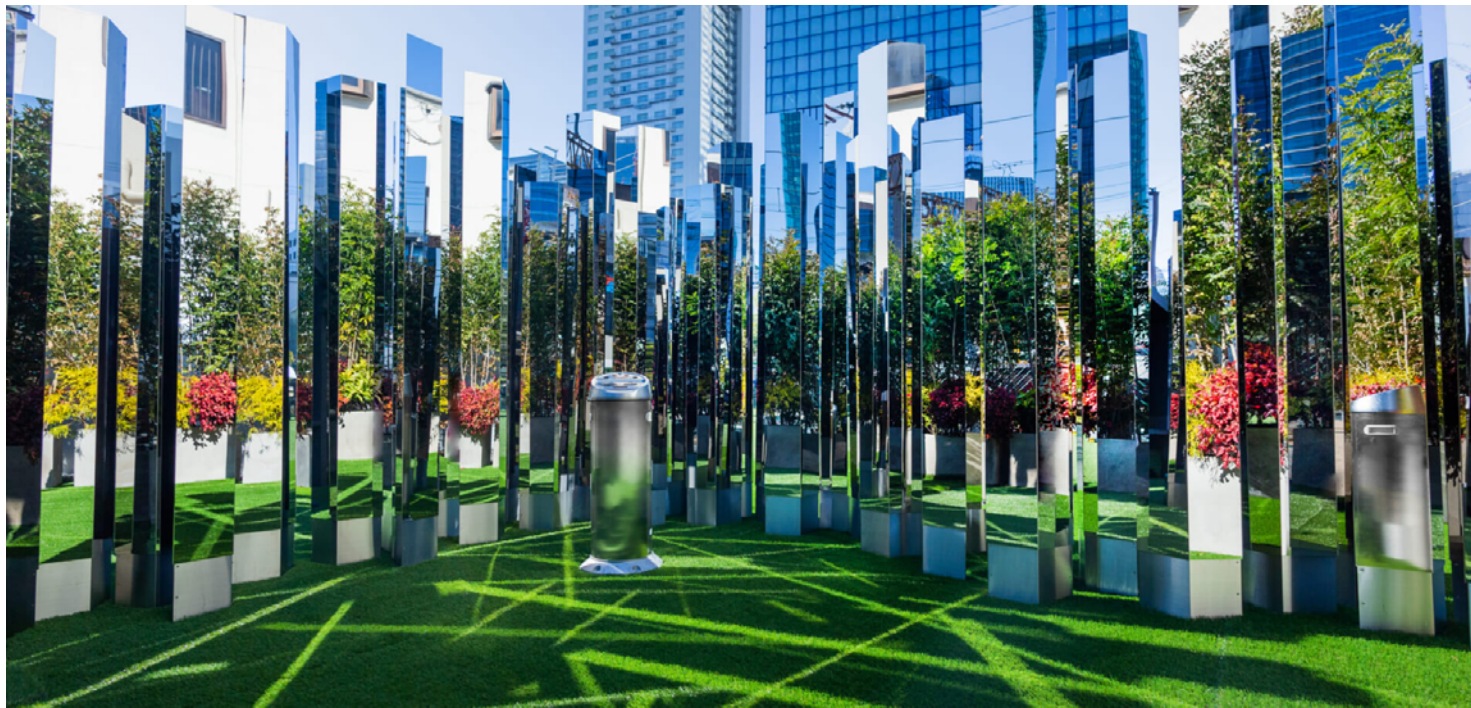


光学迷彩型喫煙所 -Next Smoking Space Project-



撮影：村瀬健一

自然現象のゆらぎを具現化した喫煙所

👑 日本空間デザイン賞2023 Longlist

👑 第57回日本サインデザイン賞入選 (2023)

喫煙者のマナー向上の一環として、JTと大阪大学 松村教授と共に、次世代の喫煙所を模索したプロジェクト。

コンテンポラリーデザインスタジオ we+と共同で、喫煙所やマナーの歴史のリサーチを行い、ワークショップを実施。「どうしたら非喫煙者の不快感を緩和できるか」と「どうしたら喫煙者も気持ちよくマナーを守るか」という対立する課題を解決するため【存在しているか不確かな喫煙所】を創り上げました。

ステンレスミラーの柱を林立させ、光学迷彩の視覚効果を生じさせることで、街の景観に溶け込み、中に入った人が消えたように見える仕掛けを施しました。アイコンニックなデザインで周囲からの注目を集めると同時に、ミラーに映る自身の姿を見ることで、喫煙者のより良いマナー向上を促します。喫煙者と非喫煙者が共存できる、雨や風といった自然現象のゆらぎを具現化した喫煙所です。



動画QR

所在地	大阪府大阪市	オープン	2022年12月
クライアント	JT	担当業務	企画構想・設計・制作・施工